統計分析研究所
株式会社アイスタット
Institute of Statistical Analyses, Inc

平 成 30 年 4 月27日
株式会社アイスタット
News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート ”健康記念日調査”
-2018年5月5日　薬の日-

株式会社アイスタット（本社：東京都杉並区、代表取締役社長：志賀 保夫）はこのほど2018年5月5日の「薬の日」に向けて、健康記念日調査として「薬に関する実態調査」を行いました。国内最大級の規模を誇るフルーツメールを運営するアイブリッジ株式会社（本社：大阪府大阪市）のフルーツメールに登録している20歳以上の会員を対象とし調査を実施、最近1年間でかかった病気、感じた症状の実態や、その際の対処方法、また薬や健康に関する考え方など、健康についての意識などが明らかとなりました。
今後も毎月定期的に健康に関する記念日にあわせて健康記念日調査を行いその結果を報告致します。

調査結果サマリ

- **近1年間でかかった病気・感じた症状は、1位「風邪」、2位「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」、3位「頭痛」**
- **直近1年間で処方薬を服用した病気や症状は、1位「風邪」、2位「高血圧症」、3位「花粉症」**
- **病院に行って処方薬を服用した理由は、1位「早く治したいから」、2位「医師から適切な診断を受けた上で薬を処方してもらえるから」**
- **直近1年間で市販薬を購入して服用した病気や症状は、1位「風邪」、2位「頭痛（風邪以外）」、3位「目の疲れ、渇き、充血など」**
- **市販薬を購入して服用した理由は、1位「病気や症状の程度が軽いから」、2位「早く治したいから」、3位「近所にドラッグストアがあるから」**
- **病気の対処方法は、45%の人が薬を使わないで治したいと思っている**

調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	・第1回調査　2016年4月13日 ・第2回調査　2017年4月17日～18日 ・第3回調査　2018年4月16日～17日
回答者	フルーツメールに登録している20歳以上の会員300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

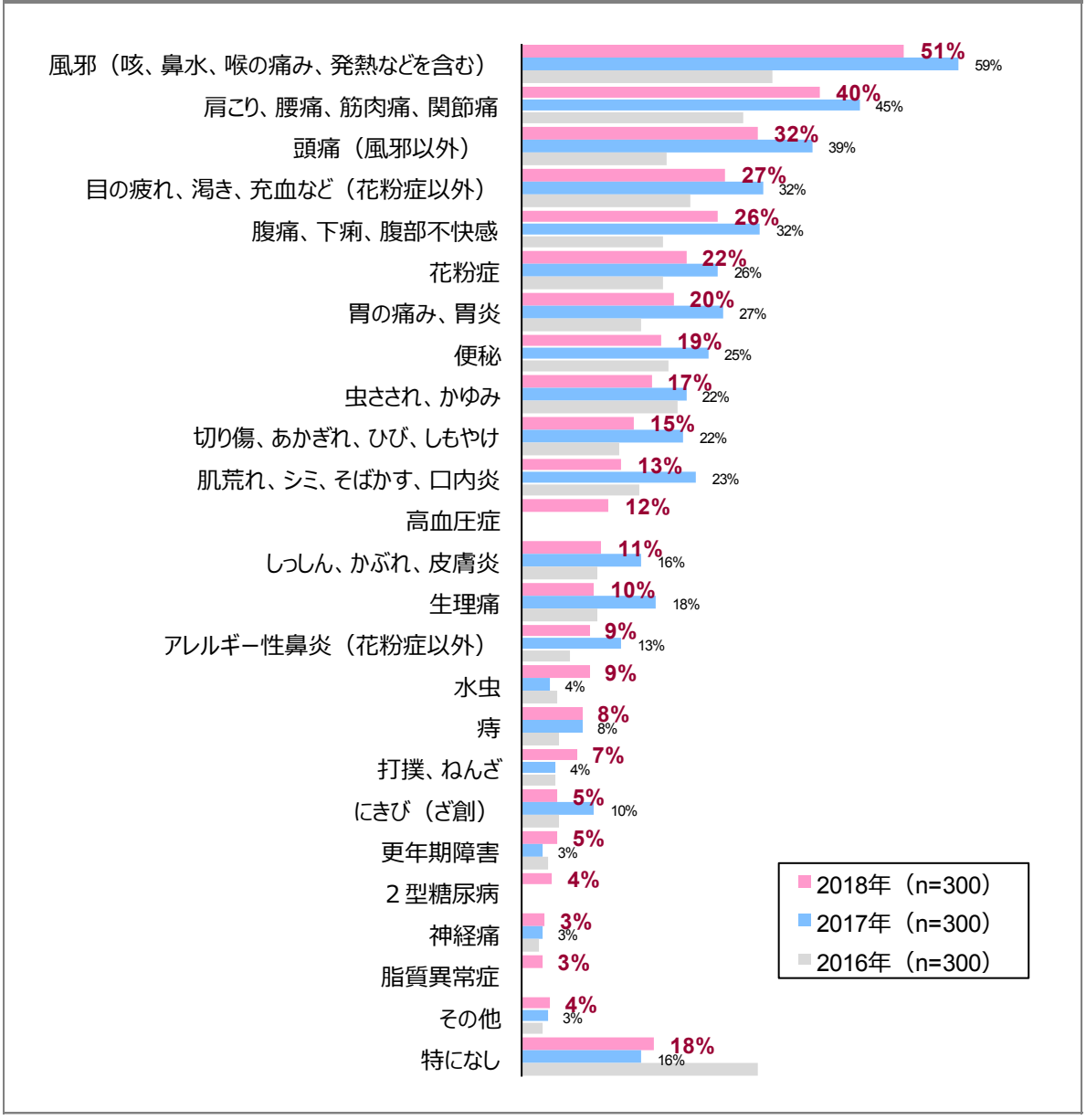
	第1回調査 2016年	第2回調査 2017年	第3回調査 2018年
全体	300名	300名	300名
男性	172名	156名	195名
女性	128名	144名	105名
20代	6名	36名	8名
30代	40名	83名	41名
40代	91名	91名	92名
50代	87名	54名	71名
60代	61名	30名	57名
70歳以上	15名	6名	31名

主な分析結果

病気・感じた症状は、1位「風邪」、2位「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛」

2018年調査における直近1年間でかかった病気・感じた症状を見ると（図1）、「風邪（51%）」が最多、次いで「肩こり、腰痛、筋肉痛、関節痛（40%）」、「頭痛（32%）」と続きました。

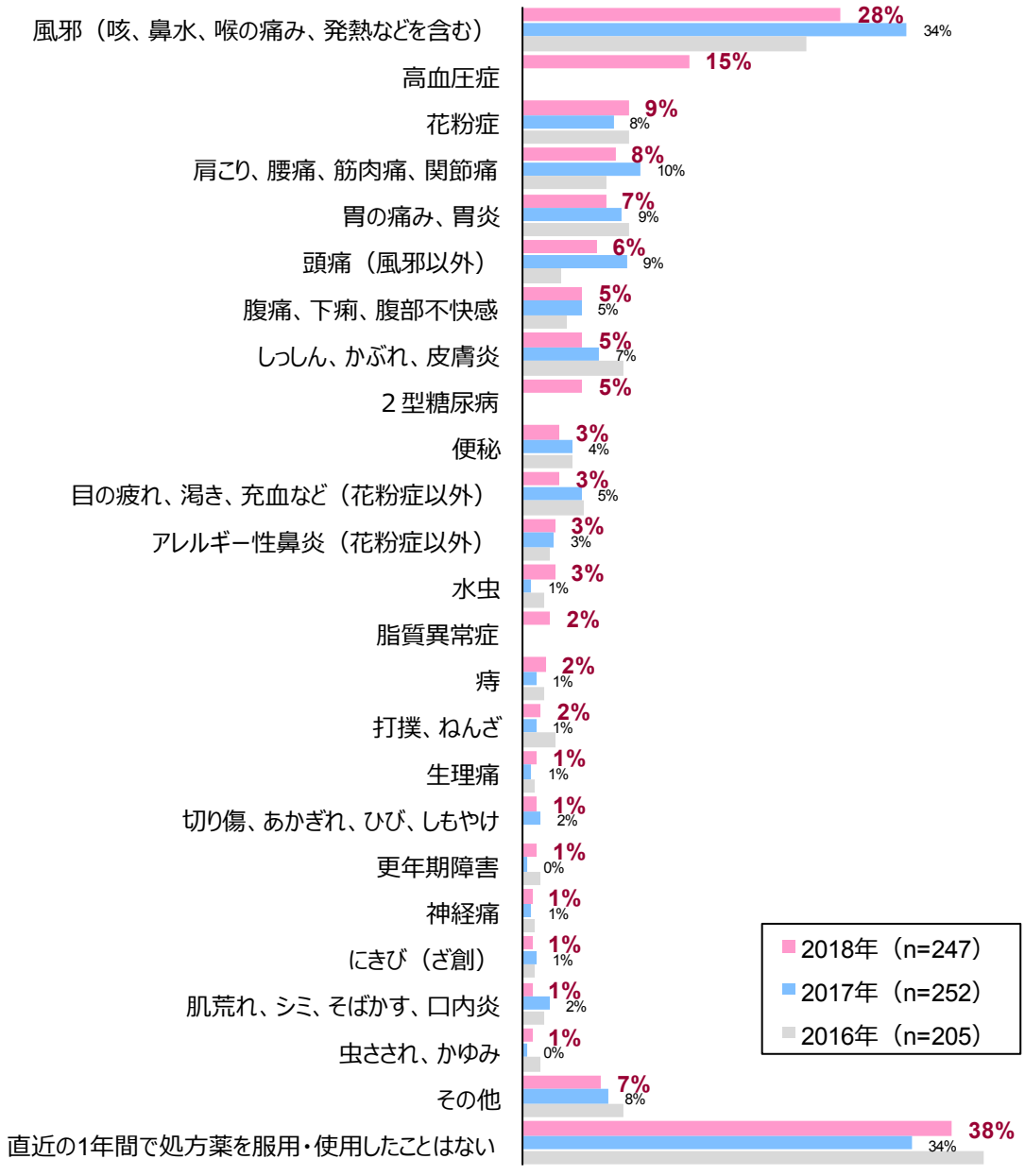
【図1】 直近の1年間で、あなたご自身がかかった病気や感じた症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



処方薬を服用した病気や症状は、1位「風邪」、2位「高血圧症」、3位「花粉症」

2018年調査における直近1年間で処方薬を服用した病気や症状を見ると（図2）、「風邪（28%）」が最多、次いで「高血圧症（15%）」、「花粉症（9%）」と続きました。

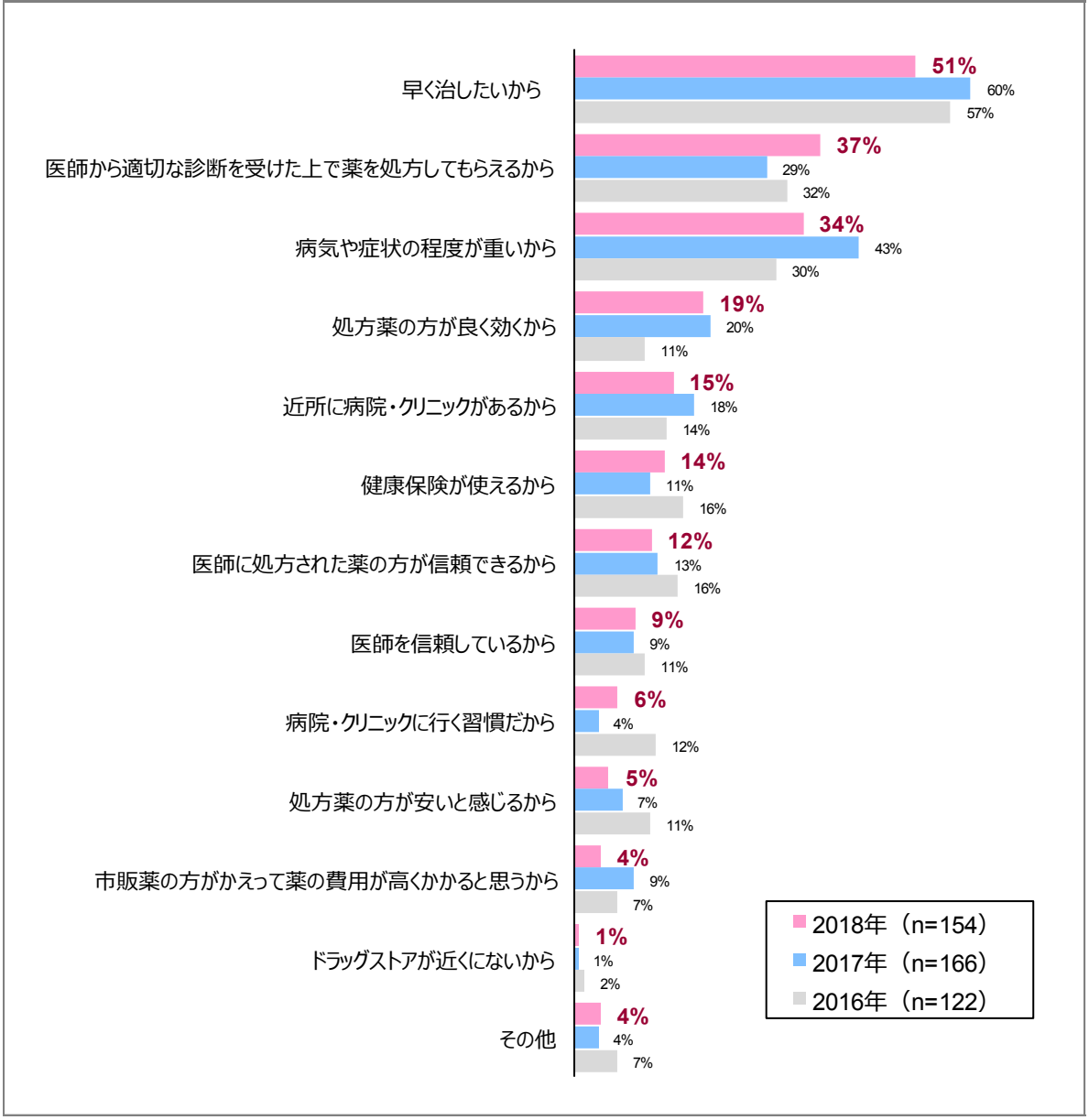
【図2】 直近の1年間で、あなたご自身が病院・クリニックに行って処方薬を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



病院に行って処方薬を服用した理由は、1位「早く治したいから」

2018年調査における病院・クリニックに 行って処方薬を服用した理由を見ると（図3）、「早く治したいから（51%）」が最多、次いで「医師から適切な診断を受けた上で薬を処方してもらえるから（37%）」、「病気や症状の程度が重いから（34%）」と続きました。

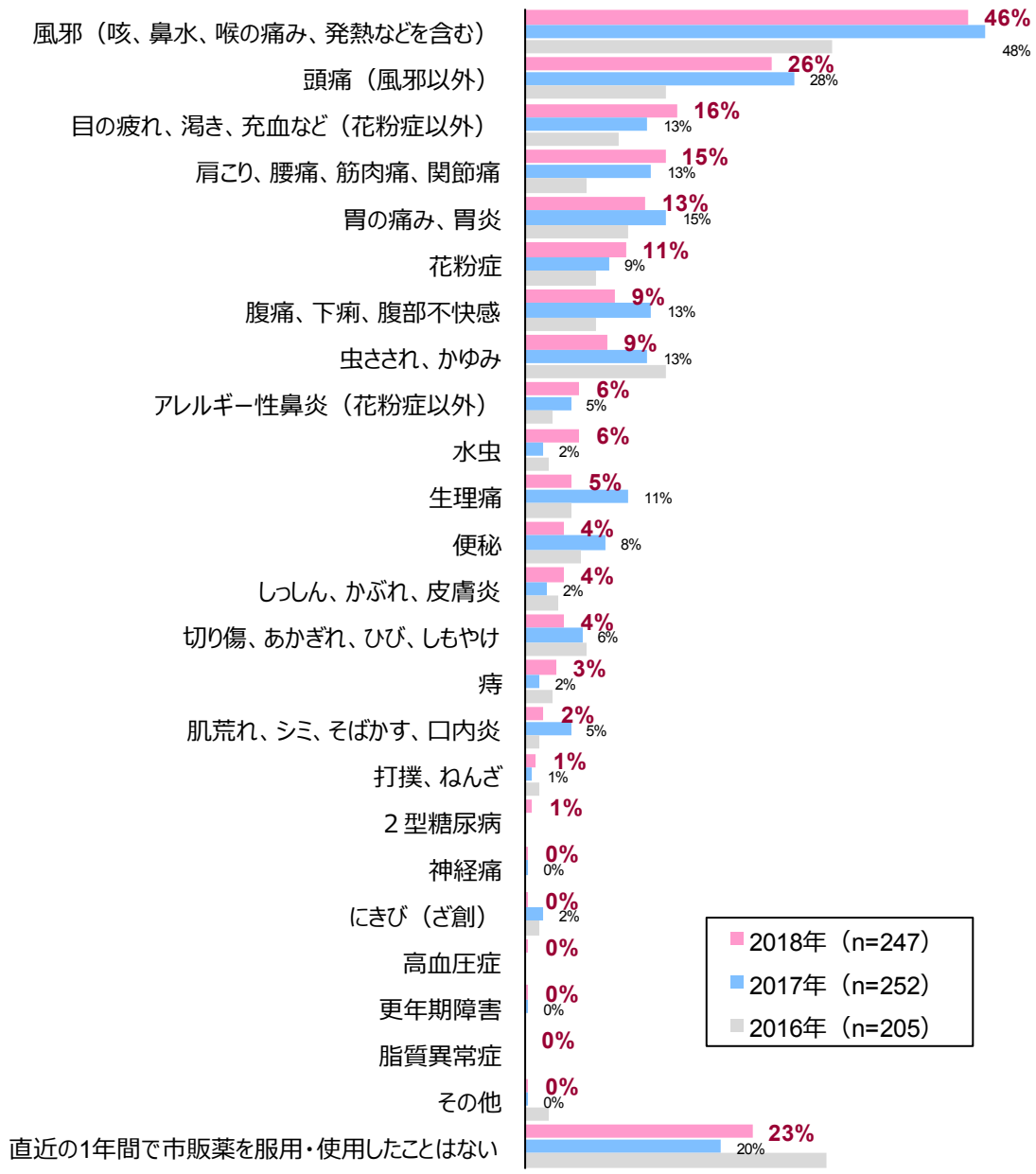
【図3】 直近の1年間で、あなたご自身がかかった病気や感じた症状への対処方法として病院・クリニックに行って処方薬を服用・使用した理由を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



市販薬を購入して服用した病気や症状は、1位「風邪」、2位「頭痛」

2018年調査における市販薬を服用した病気や症状を見ると（図4）、「風邪（46%）」が最多、次いで「頭痛（26%）」、「目の疲れ、渇き、充血など（16%）」と続きました。

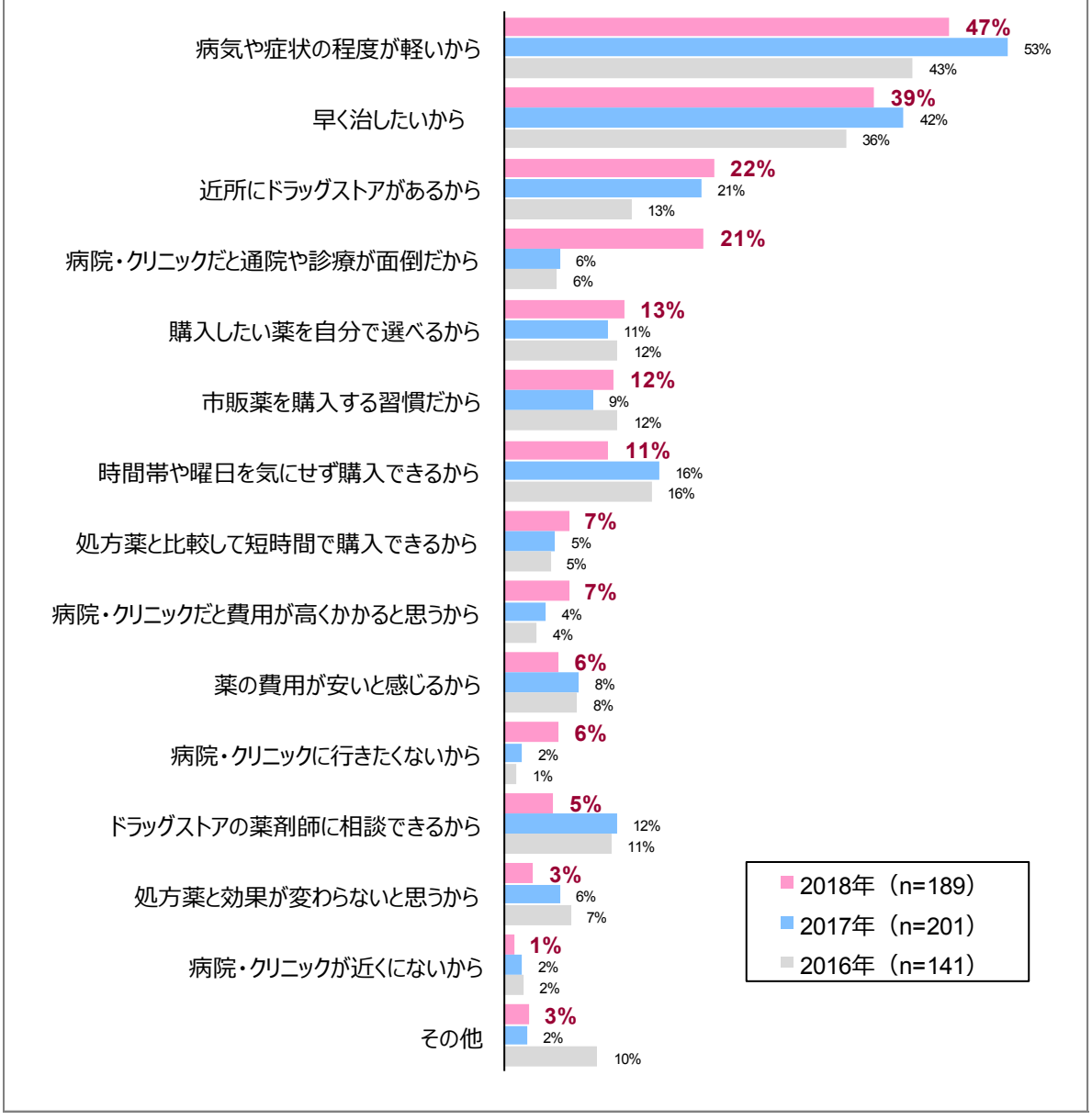
【図4】 直近の1年間で、あなたご自身が市販薬を購入して（常備薬含む）を服用・使用した病気や症状を下記の中から当てはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



市販薬を購入して服用した理由は、1位「病気や症状の程度が軽いから」

2018年調査における市販薬を購入して服用した理由を見ると（図5）、「病気や症状の程度が軽いから（47%）」が最多、次いで「早く治したいから（39%）」、「近所にドラッグストアがあるから（22%）」と続きました。

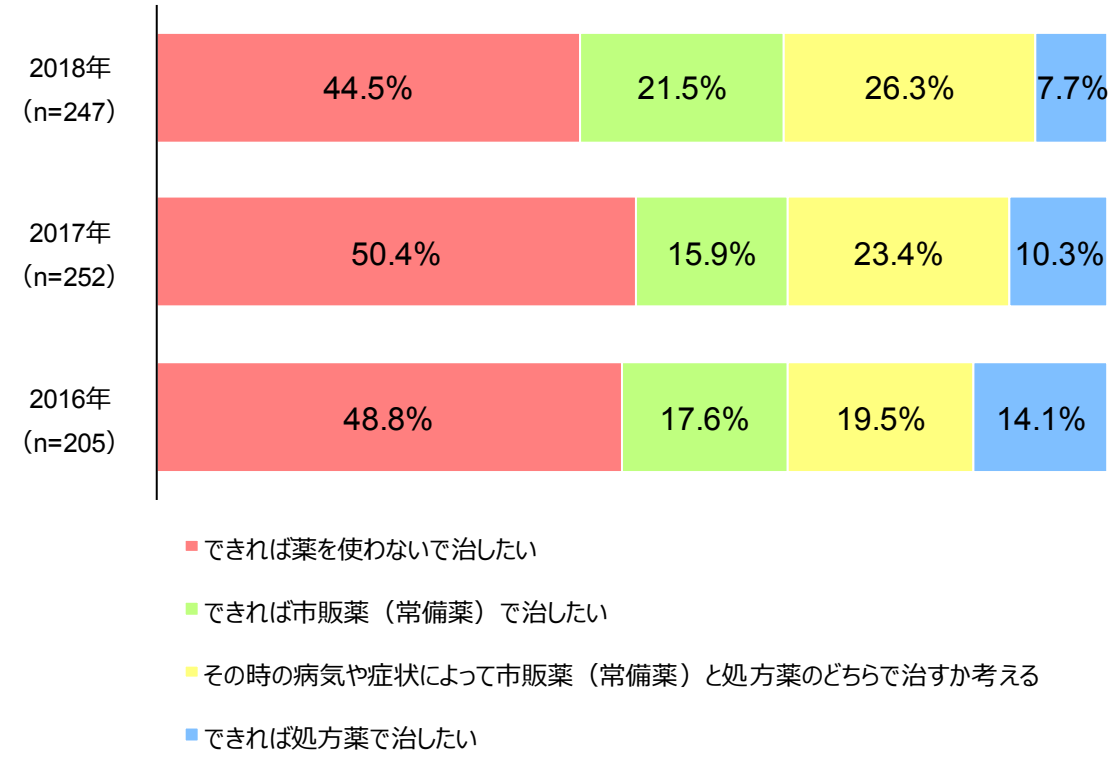
【図5】 直近の1年間であなたご自身がかかった病気や感じた症状への対処方法として市販薬を購入し（常備薬含む）服用・使用した理由を下記のなかからあてはまるものすべてをお知らせください。（回答はいくつでも）



病気の対処方法は、45%の人が薬を使わないで治したいと思っている

2018年調査における病気にかかったときの対処方法の考えを見ると（図6）、「できれば薬を使わないで治したい（44.5%）」が最多、次いで「その時の病気や症状によって市販薬（常備薬）と処方薬のどちらで治すか考える（26.3%）」と続きました。

【図6】 あなたご自身が普段、病気にかかったり、何か症状を感じたりしたときの対処方法として、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでお知らせください。 （回答は１つ）



サマリーレポートはこちらを参照ください。
こちらを参照ください。
http://istat.co.jp/investigation/2018_5/result

統計分析研究所　株式会社アイスタットについて

統計分析研究所 株式会社アイスタットは統計解析の専門企業として、市場調査、データ集計、分析・報告書作成のお手伝いを通し、データの中から見出した宝をお届けすることをお約束いたします。
「わかりやすい統計学」をモットーとする弊社は、統計解析という道具を皆様の業務に役立てていただけるよう統計解析、マネジメント、マーケティング、セリングの入門セミナーの開催や入門書の作成をいたします。
セミナーや書籍を通し、データ解析をできる人が1人でも多く育っていただければ幸甚に思います。

【株式会社アイスタット（統計分析研究所）会社概要】
http://istat.co.jp
◇所在地　　〒166-0011　東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F（旧YTビル）
◇設立　　2011年6月2日
◇代表者　　代表取締役社長　志賀　保夫
◇事業内容　株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学を礎とした情報サービス業に従事しています。
＊市場調査
＊集計・解析処理
＊分析・報告書作成
＊データ入力
＊統計コンサルティング
＊定期セミナー
＊出向セミナー
＊統計専門書籍
＊統計解析ソフトウエア

◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆
統計分析研究所　株式会社アイスタット
http://istat.co.jp
総務部　橋本 有子
somu@istat.jp
TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660